

放送局向け ミニサテ装置



ミハル独自開発の複数波一括処理方式により 1台で最大8波に対応!

特長

- 複数波一括処理方式により、地上デジタル信号を最大8波伝送できます。
- 出荷後でも入出力チャンネルを任意に変更できます。(470~710MHz)
- 【アナログ+デジタル】AGCにより、送出レベルを自動で規定値に調整でき、安定運用できます。
- 出力信号を遅延調整できます。
- 各種異常や入検/出検を接点出力でき、既存監視装置に接続できます。
- 当社監視システム使用時、以下監視ができます。

RF送信機

• 機器異常

マルチチャンネル増幅機(MCPA)

- RF出力レベル、MER、C/N、 BER(各チャンネル)
- RF異常、機器異常
- RF入検、出検

電源供給機 (PS)

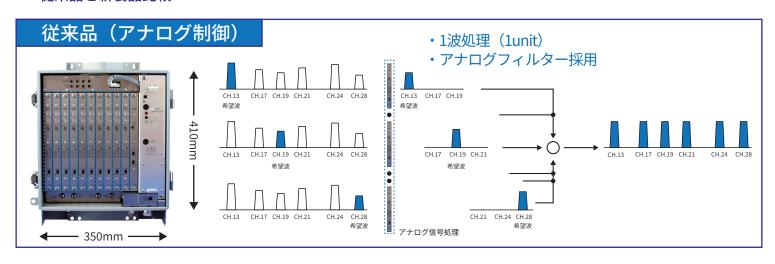
- ・出力電圧、蓄電池電圧、出力電流、温度(アナログ値)
- ・動作状態(商用、インバータ)、アナログ値異常、機器 異常
- テスト運転

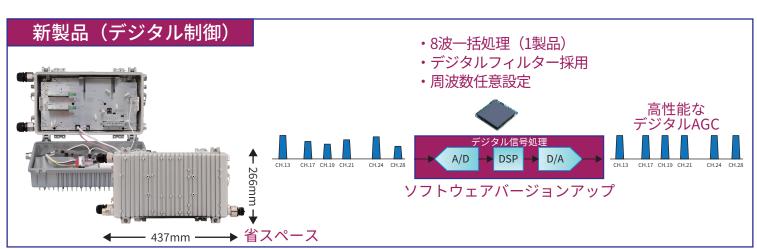
オプション 💳

- ・エリアSFNに対応できます。 ※RF送信機→オプションユニット(10MHz基準信号発生ユニット)搭載時
- 送受分離に対応できます。 ※RF送信機→オプションユニット(光受信ユニット)搭載時
- Type II に対応できます。 ※RF送信機→オプションソフト(周波数特性補償ソフト)適用時
- TypeIIIに対応できます。 ※RF送信機→オプションソフト(回り込みキャンセラーソフト)適用時

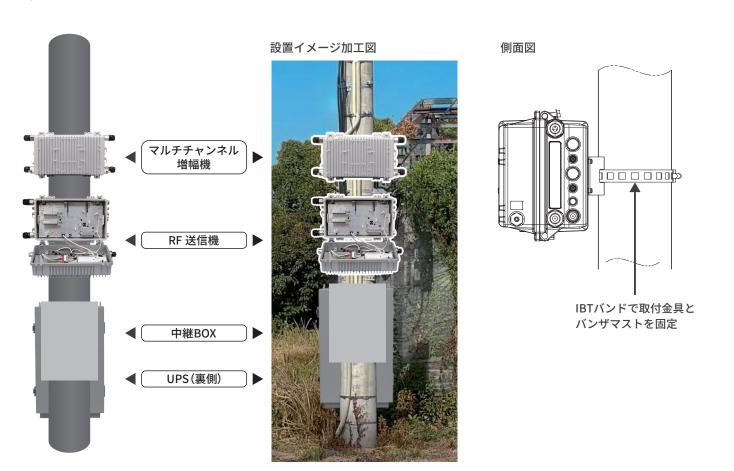
BCP 対応

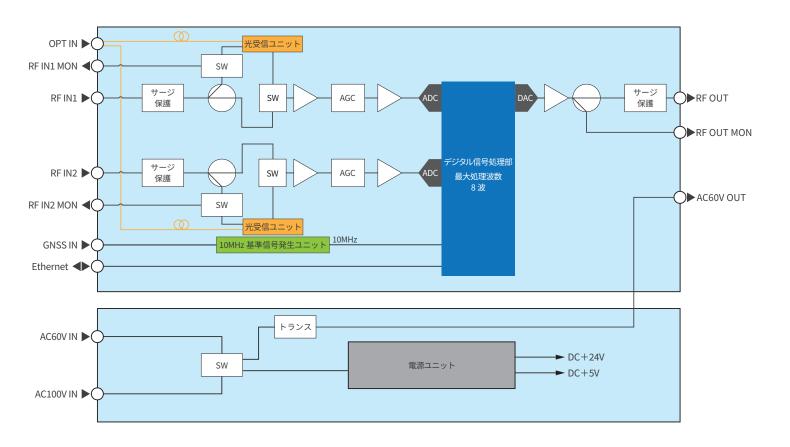
- 自由なチャンネル変更により、保守製品の在庫を抑制可能
- 小型筐体(ダイカスト筐体)により、容易に運搬可能
- AC100V(商用)対応により、発電機で動作可能



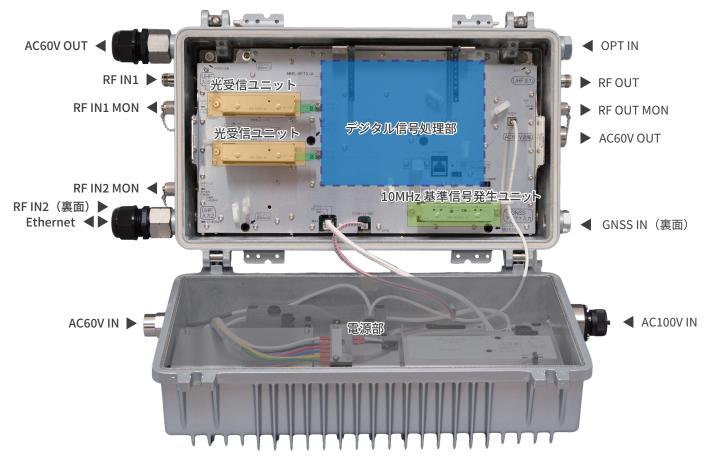


設置イメージ ■

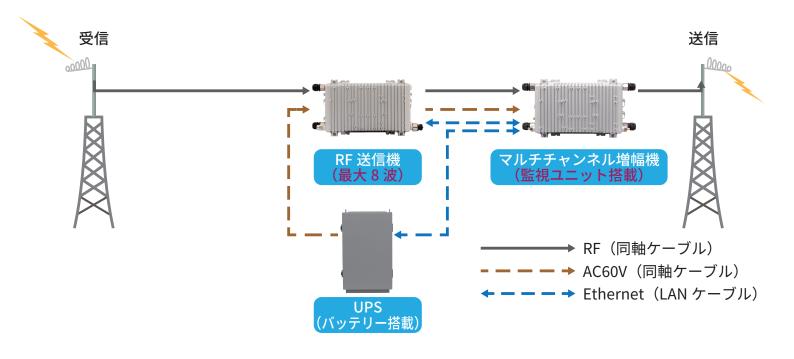




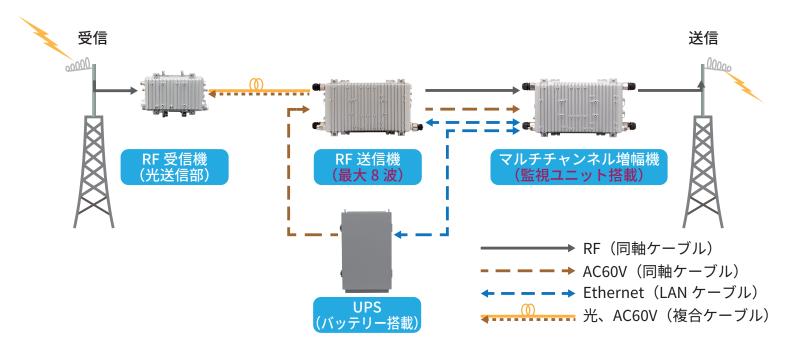
内観図(RF 送信機)



※各商品の仕様・デザイン・価格等は予告無く変更することがあります



分離システム構成例



- ・カタログ中の製品仕様、デザインは予告なく変更する場合があります。
- ・カタログ中の製品写真は印刷のため、実際の製品の色と多少異なります。 ・カタログに掲載されている製品写真・文章・イラストの無断転載はお断りします。



M113E 202509

当社製品・システム等のお問い合わせは、お近くの営業所、 またはミハル通信ウェブサイトよりご相談下さい。

ミハル通信株式会社 鎌倉本社 〒247-0051 神奈川県鎌倉市岩瀬 1285 Tel.0467-44-9111 Fax.0467-44-6491